

# イオン性ラダーポリマーに基づく水圏

## 機能材料構築学の創成



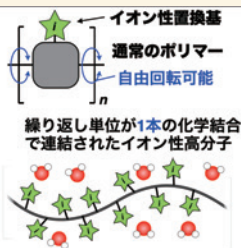
石割 文崇  
大阪大学  
講師

イオン性置換基を持つ高分子は、特異な水との相互作用により多様な物性を発現します。このイオン性高分子の主鎖を、二本以上の化学結合で結合されたポリマーであるラダーポリマーにしてみるとどうなるでしょうか？ラダーポリマーでは主鎖に沿った自由回転が不可能であるため、導入されたイオン性官能基の配向や、主鎖に対する相対的位置を制御することが可能であり、従来のイオン性高分子とは全く異なる性質を示す可能性があります。本研究では、このようなイオン性ラダーポリマーに

基づき、新たな水圏機能材料の開発に挑戦します。



イオン性置換基の配置が精密制御がされたイオン性ラダーポリマー



従来のイオン性高分子では、イオン性置換基の配置はランダム